

第1期 健康づくり推進協議会の進め方

目指す姿： 「健康で豊かな生活ができるまち栗東」

- ↑
- 個人の役割： 個人が「自分の健康は自分でつくる」という意識を持ち、健康的な生活習慣を身につけ、生涯を通じた健康づくりを自ら実践します。

家庭の役割： 生活の基盤である家庭は、健康の大切さを学び、健康的な生活習慣を身につける基本的な場であり、家族がふれあい、心のよりどころとして安らぐ場所です。家庭においては、本来持っているこうした機能を十分働かせます。

地域社会の役割： 健康づくり推進のための地区組織の育成や自主的に健康づくりに取り組む団体やグループを支援し、主体的に健康づくりに取り組んでいる個人を支えあう地域社会を築きます。

園・学校の役割： 乳幼児期、学齢期は、「心と体」の基礎がつくられ、心身が発達する重要な時期です。健康教育を通して身体の発育と心の発達を促し、健康づくりの知識の習得や、健康的な行動選択ができるようにします。

行政の役割： 市民の健康状態の把握を行い、健康課題を明らかにするとともに、市民一人ひとりが健康づくりに取り組めるよう環境整備を含めた支援を行います。また、この計画に基づいて、市民の健康づくりの施策の展開・推進に努めます。

↑

〈健康づくり推進協議会〉心身の健康を支える社会環境(情報発信・環境整備等)の改善・向上が、市民の健康に影響を及ぼすことも踏まえ、地域や関係機関が共に健康増進への働きかけを進める。

地域・関係団体の取り組み、学校・園の取り組み、行政の取り組み

第1期	令和6年度(2024年)		令和7年度(2025年)	
年間目標	●第3次健康りっとう21の周知啓発 ●推進する取り組み(事業)の進捗状況の確認 ●市民が健康づくりに取り組みやすくなるような、啓発の実施。			
会議回数	第1回(8月)	第2回(1～2月)	第1回(7月～8月)	第2回(1～2月)
重点領域 (目指す方向性)	● 身体活動、運動 ・誰もが自分の健康に関心を持ち、運動の必要性を理解し、運動を楽しめる環境をつくります。 ・市民一人ひとりが生活の中での身体活動量を自覚し、ライフスタイルに合った身体活動・運動が実施できるよう取り組みます。		● 栄養、食生活 ・市民一人ひとりが、自分の食生活・栄養に関心を持ち、自分に合った食事内容を理解して、適正体重を維持できるよう支援します。 ・食育は栗東市食育推進計画を基本とし、関係機関と連携しながら推進していきます。	
会議での 到達目標		1. 関係機関の取り組みの進捗状況を共有する 2. 歯科保健専門委員会、食育推進の取り組みについての報告 3. あなたの健康ささえ隊事業の進捗状況について 4. 次年度へ向けての取り組みについての協議 5. 次年度配付予定のプロジェクトWについての協議	1. 第4次食育推進計画の概要を理解することができる 2. 予防歯科事業の推進状況・動画を含む啓発媒体の活用方法を理解できる 3. あなたの健康ささえ隊事業の候補リストについて各関係機関それぞれが検討できる 4. 各関係機関の取り組み計画を確認する(重点的な取り組み、変更のあった取り組みやその理由)	1. 各関係機関の取り組みの進捗状況を共有する 2. 歯科保健専門委員会についての報告 3. 次年度へ向けての取り組みについての協議 4. 次年度配付予定のプロジェクトW(ポスターおよび野菜たっぷりレシピ)についての協議

※ 進捗状況により、変更する可能性があります。